

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	マニュアルを基に研修などを行い身体拘束をしないケアに取り組んでいるが、安全を優先するあまり、日中鍵をかけることが常態化している	鍵をかけずに安全に日常を過ごせる工夫を実践する	利用者の方の状態観察を行いながら鍵を外して様子を見る	3ヶ月
2	26	サービス担当者会議の他にも家族との面会時の会話や朝の申し送り時の情報をプランに反映するよう努めているが、毎月の見直しを行っていない	毎月新たな視点で担当スタッフも交えてモニタリングを行い、本人や家族の意向、スタッフの気づきを反映した介護計画作成(見直し)を実施する	毎月末に本人、家族の意向や担当スタッフからの日々に介護の中で気づいたことを取り入れてモニタリングを行う。それを基にケアプランの修正、時期更新時への反映を行う	3ヶ月
3	35	全スタッフで災害マニュアル、ハザードマップにて勉強会を行っているが、防災訓練では利用者の方の参加や地域の協力体制は出来ていない	実際に避難場所を決め、避難訓練を実施する	利用者の方の状況を見ながら実際に参加できる方は職員付き添いの元外に出て頂き避難訓練に参加して頂く。又、事前に行う日をご家族や地域住民の方に連絡し、参加を集う	9ヶ月
4	1	企業理念と介護理念を掲げ職員全員で共有し実践しているが理念について話し合う機会が少なく一人ひとりが認識するには至っていない	理念を掘り下げ、職員全員で話し合う時間を作る	月に1度の職員会議で、理念についての話し合う時間を作る	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。